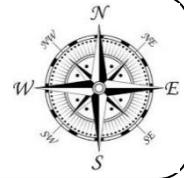


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
12月9日
No.62

進路志望決定届を配りました

昨日、進路希望確認書を配布しました。今まで3回進路希望調査を出してもらいました。いよいよこれが、最終の決定となります。三者懇談会をもとに、お家でよく話し合い、最終は自分で決めてください。

よく「お母さんが言ったから」「先生が言ったから」など、最後にほかの人の責任にしてしまう人がいます。進路を切り拓くのは自分自身です。ですから、最終判断は自分で決めてください。

中学受験をした人は経験していますが、ほとんどの人は今回が初めての受験（受験）となるでしょう。受験といふものは、全員合格するようなことはありません。合格する人もいれば、不合格の人もいるのです。努力している人にはいい結果が訪れるでしょう。しかし、いい加減な人には、それは難しいことです。不合格になることもあるという覚悟をしっかりと持って臨んでください。

「私立高校は全員合格する」と勘違いしている人がいます。そのようなことはありません。併願で受験する人には、本命の公立高校にチャレンジするためには絶対に不合格にならないよう私立高校を受験するよう三者懇談会で話をするからです。また、私立本命の人も最初から難しいところへのチャレンジはしないからです。そういう理由でほとんどの人が合格するのです。

三者懇談会の結果で公立一本だけを受験することになった人にとっては、私立高校の受験が一番早く終わるので、その結果で浮かれる人も出てくると思います。それにも惑わされることなく、しっかりと信念をもって、自分の受験に臨む気持ちが大切です。

以上のようなことをしっかりとと考えて、この「進路志望決定届」の提出をよろしくお願いします。
この決定届をもとに手続きの確認を始めていきます。遅れることのないようにお願いします！

少し心配なことがあります。

明日、模擬試験の申し込みの受付日です。模擬試験などの申し込みで、期限に遅れて持ってくる人が多いことです。

期限は、「ここまでに提出してください。」というものなので、決して破ってはいけないものです。高校受験のために出願をするのですが、出願は何日の何時から何日の何時までと決まっています。たとえ1分遅れても受け付けてもらえない。これから先、いろいろな大切な締め切りがあります。遅れてしまうと取り返しのつかない、大変なことが起こります。ですから、余裕を持って、期限はしっかりと守りいろいろなことをやっていきましょう。

朝、門に立っていると、予鈴に間に合わず、本鈴ギリギリに登校する人が増えてきています。朝、寒いものもあると思いますが、ギリギリでは気持ちに余裕が持てず、失敗することが起こります。そんなことがないように、余裕を持った行動をとりましょう。

